

みやこ町農地利用最適化推進委員候補者推薦及び応募状況

区分		推薦者(推薦をする者)									候補者							
推薦	応募	氏名又は名称	代表者の氏名	団体の目的	構成員数(人)	構成員の資格	性別	年齢	職業	農業委員への推薦の有	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	推薦又は応募の理由	農業委員への応募の有
○		上田1自治会	中村 卓宣	住民相互の連絡、環境の整備、施設の維持管理	62	上田1の居住者				無	吉田 敏雄	男	68	農業	認定農業者 自治会役員 営農組合役員 農地利用最適化推進委員 3年目	イチゴ栽培を始めて20年になり順調に推移している。	吉田敏雄氏は決断・実行・努力の人です。物事には誠実で正面からとらえ周りとの対話を良くし和をもって問題解決する高い能力を持っています。彼が勤め先を早期に退職しイチゴ栽培を始めてきた20年間の就職活動は、まさに「農地利用の最適化」を実践したものです。自身の経験を活かして、みやこ町「人・農地問題」に積極的に取り組んでくれる人物であると確信してここにすいせんいたします。	無
○		平尾区	石川 哲也	地域で自治会活動	35	平尾区に住まいを置くもの				無	浦田 博喜	男	59	農業	昭和60年 南九州大学卒業 昭和62年 チェリーゴルフクラブ入社 平成28年 チェリーゴルフクラブ退社 平成29年より専業農業	水田 210a 畑10a	農業に関する職見があるため	無
○		続命院区	久保 良美	自治会活動	96	続命院区の居住者				無	林 洋一	男	78	農業	平成19年 農地、水、環境保全向上対策事業参加 続命院三四郎会設立 初代会長 平成19年 続命院営農組合稲作部会設立 初代会長 平成31年4月 農地利用最適化推進委員 認定農業者	耕作面積 57,000㎡	農業に関する職見があり、農業組合の役員として活動しており、合わせて農地利用最適化推進委員もしている為推薦します。	無
○		大村区	中山 廣美	大村区の自治活動を行うこと	41	大村区の耕作者				無	山本 倫明	男	71	農業	昭和48年 犀川町役場入庁 平成22年3月 退職 平成22年 みやこ町有害鳥獣加工施設 平成29年～令和3年3月 大坂区長 農事組合長 令和3年4月～現在 陽の里区長	耕作面積 田 11,000㎡ 水稲 畑 500㎡ 野菜	貴殿は、地域の事情にも精通され、農業情勢にも知識があり、積極的に農業に取組 約1ha以上の耕作経営経験、また、農地利用最適化推進委員を1期務めめる等知識があり、地域の農業者からの信頼も厚く農地利用最適化推進委員として推薦します。	無
	○										勝井 洋一	男	79	農業	農業委員 1期 農地利用最適化推進委員 2期	畑と田稲作	稲作地域の活性化促進	無
	○										種生 哲	男	62	農業	現在、農地利用最適化推進委員 財産区役員 地元水田の水利役員 京都進倫組合総代を兼務	現在、水田22,733㎡、畑729㎡を耕作(トラクター、コンバイン、田植え機等所有)認定農業者を目指し取組んでいる。 地元農家より、水田12,841㎡を作業受託され耕作。	地域の農地状況を把握、営農組合等と連携し、農地の荒廃、地域の産業発展に尽力します。	無
	○										宝村 義人	男	72	農業	(株)住友金属小倉製鉄所退職 (農)上久保営農組合入所 上久保営農組合 副組合長 平成31年4月22日より 農地利用最適化推進委員	耕作面積 44,469㎡ (水稲)	推進委委員をやってきて、農家の高齢化が進み離農を考える人が徐々に増え、農地集積・集約が必要となり、その支援に努めたいと思います。	無
	○										村田 正志	男	72	農業	昭和43年 福岡県立豊津高等学校卒業 18歳から55歳まで兼業農業	現在経営規模5.8ha	高齢化による農業者のリタイアが年々増加、それによる遊休農地が多くみられています。農地適正化の為に農地所有者と接し改善を行っていきたいと思い応募しました。	無
	○										志水 修	男	68	農業	昭和46年 豊津高校卒業 同 東陶機器株入社 平成8年 下高屋作業受託組合参加 平成29年 東陶機器株退職 平成29年 下高屋作業受託組合組合長 平成31年 トップアグリ代表取締役	耕作面積 水田2.3ha	耕作放棄農地の改善 後継者の育成	無

○	白石 博幸 石川 健治 木田 英二						男 男	60 65 72	農業 農業 農業	無	石川 只志	男	70	農業	高等学校卒業後農業に従事する 平成20年から建設業を立ち上げ現在に至る 農地利用最適化推進委員 平成28年～現在	農業経営 水稲2.5ha	建設業と農業2町5反作付けし、現在推進委員をして、節丸校区の遊休農地、耕作放棄地、荒廃農地のパトロール等を実施し、指導して実績もあり努力している。特に農業に関して精通している。以上の理由か推薦しました。	無
○	光富区自治会	中野 正俊	地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的。	206	光富区民であること					有	富永 美由紀	女	51	自営業	2001年に農業に従事し、2015年に認定農業者、2020年に指導農業者	水稲 700a 畑作 100a(キャベツ、ブロッコリー、スイートコーン、ナス)	女性として、農業に関する知識、これからの農業に対する意欲があり、みやこ町の認定農業者、県の指導農業者として地域の担い手になり、耕作放棄地の発生防止などの活動、促進支援(B級支援施設)の活動等があり、若い女性リーダーとして、今後の活動に期待し、ここに推薦します。	無
○	菩提区	上田 勝明	区民の協調で区の発展に貢献する。	22	菩提区の区民である					有	九十九 実	男	67	農業	昭和45年3月 勝山町立勝山中学校卒業 昭和48年3月 国立小倉職業高等学校卒業	訳17年前より、利用権設定を開始して現在500a耕作	現在地域内で高齢で耕作が出来なくなった地権者より、利用権設定を行い、耕作を積極的に実施している。今後とも後背地が発生しないよう、地域に貢献出来る人材と思ひ推薦いたします。	無
○	下伊良原区	山田 弘	良好な地域社会の維持及び形成	48	下伊良原地区に居住する者					無	森 藤吉	男	64	農業	2019年定年退職し専業農家	水田 34,000㎡ 花 200㎡	会社に勤める傍ら農業に従事し、農業経営が豊富で、責任感が強く協調性もあり、当委員として最適であると思われる。	無
○											熊谷 孝二	男	81	農業	昭和33年3月 豊津高校卒業と同時に福岡中央銀行へ入行 平成12年3月 同銀行定年退職 平成21年4月 厚川花熊区長 平成31年3月 退任 平成23年4月 花熊営農組合長 平成23年4月 農業共済組合NOSAI部長 平成31年3月 退任 平成28年5月 みやこ町農地利用最適化推進委員	田 10,555㎡ 畑 449㎡	永年農業関連に従事、引き続き地域密着、話し合い中心で活動します。	無
○											木村 由美子	女	73	農業	医療機関 43年 区の役員班長 2期 50年前より農業従事	水稲 7反 畑 2反	田畑がいかされなく、荒廃地が増えている状況にさみしさを感じる。農地利用の方法、環境問題に関心をもった。	無
○	勝山箕田2地区	嶋田 光雄	地域活動により安全・安心の地域づくりをめざしている。	81	箕田2地区に居住するもの					無	嶋田 光	男	68	団体職員	昭和48年12月 勝山農業協同組合入組 平成20年4月 JA福岡みやこ合併 平成25年4月 JA福岡京築設立 現在に至る	水田 120a 畑作 20a	地元JAでの勤務に勤め農業関係に対する職務の経験を踏まえ、みやこ町農業振興について確実な実践に努めた。また農業法人の役員を職務し、農業所得向上に努力してきました。さらなるみやこ町の運営と発展に努めます。	無
○	崎山営農組合	田中 厚一	集落の農地を守り農業経費の軽減を図り集落の活性化をめざす。	85	崎山地区土地所有者(農地)					無	原田 二六	男	81	農業	昭和32年 国鉄入社 昭和60年 退職 安田火災入社 平成7年 退職 その後諫山営農組合副組合長として集落営農に尽力を尽くす	水田、畑作、果実と幅広く経営、町特産品であるキャベツを特に力を入れている 水田 1.5ha 畑 2a	農業に対する積極的取組、組合員からの信頼が厚い	無
○											吉川 竹次	男	67	農業	昭和57年に兼業で就農、平成25年退職後、野菜を中心として専業で従事し現在に至る	耕作面積 田 4,405㎡ 畑 1,012㎡	1期3年の推進委員の経験を生かし、地区発展に微力ながら貢献したい。	無
○	矢山農事組合	福田 和敏	農地の生産調整及び農地保全	30	矢山地区農地耕作者					無	福山 敏夫	男	67	農業	現在、農地利用最適化推進委員	耕作面積 水稲 1.6ha	営農組合、環境保全事業、中山間集落協定事業それぞれの役員として、農地等の保全に努めている。	無
○	節丸下区	水口 勉	地域自治活動	60	節丸下区在住者					無	緒方 正文	男	71	農業	平成14年就農し、高設栽培と水稲栽培に取組、平成22年に認定農業者に認定	水稲 730a イチゴ、イチジク 20a	農業に対する考え、取組また、耕作放棄地削減に対する活動等に積極的に取組んでおり、節丸地区において最たる適任者であると思ひ推薦いたします。	無
○											溝口 誠二	男	75	農業	平成20年 新エネルギー産業開発機構退社 平成20年4月以降 農業に従事	水稲 200a 野菜 4a	推進委員としての経験を生かして、地域農業の発展の為に貢献していきたい。	無
○	中本庄区	藤本 良一	年間行事を通し区民の安全健康	54	区に世帯を持った者					有	中山 吉森	男	73	兼業農家	昭和49年1月～中山石材 平成25年4月～平成27年3月まで生立区長 平成25年4月～平成31年3月まで農業委員 平成31年4月～現在 農地利用最適化推進委員	水稲 6反	イノシシ、シカの鳥獣害対策、耕作放棄地の解消、新規就農希望者、規模拡大をする人の相談引き続きお願いしたい。	有

交員
平成31年4月～現在 生立区長